

令和5年度 ふじみ野市

# 平和祈念フェスティバル

～当たり前じゃない平和な世界、  
まず知ることからはじめよう～

## 実施報告書



主 催 ふじみ野市／ふじみ野市教育委員会  
企画運営協力 ふじみ野市平和推進事業実行委員会

はじめに

ふじみ野市は、平成22年10月1日に「ふじみ野市平和都市宣言」を制定しました。これは、ふじみ野市から平和の大切さを発信するため、宣言したものです。

恒久平和を願う心は、常に誰もが持つものであり、この願いがある限り戦争のない平和な世界が訪れることができると信じるものです。

本市では、平成17年10月1日にふじみ野市が誕生した以後、継続して平和事業に取り組んでまいりました。

そして、平成25年度からは、協働推進課と社会教育課との共催事業として取り組むとともに、市民により構成される「ふじみ野市平和推進事業実行委員会」を組織し、事業の企画・運営にご協力をいただき、事業を実施しています。

本年度においても、市民一人ひとりが持つ市民力を生かした事業実施に意を尽くすとともに、より多くの市民の皆様にご参加いただけるよう創意工夫をしてきました。

お陰様をもちまして、本年度の平和推進事業は、盛況にて終了しました。この実績及び経験を踏まえ、今後さらに本事業の充実を図ってまいります。

市民の皆様におかれましては、「平和」であることの尊さを再認識していただきたいと存じます。市民一人ひとりの力はたとえ小さなものであっても、地域として、市としてのまとまりができれば、それは決して小さな力ではなく、とても大きな力となって世界に発信することができるはずです。

まず、一人でできる小さなことから始めてみてください。争いのない未来がそこにあるはずです。

令和5年11月

ふ　じ　み　野　市  
ふ　じ　み　野　市　教　育　委　員　会  
ふ　じ　み　野　市　平　和　推　進　事　業　実　行　委　員　会

# 目次

1	実施報告	1 頁
2	写真	4 頁
3	入場者アンケート調査結果	8 頁
4	開催までの経緯	13 頁

# 1 実施報告

## 1 事業名

令和5年度 ふじみ野市 平和祈念フェスティバル

## 2 テーマ

当たり前じゃない平和な世界、まず知ることからはじめよう

## 3 実施内容

### (1) フェスティバル

【日 時】 令和5年9月30日(土) 午後1時～午後3時30分

【場 所】 ゆめぼると (大井総合支所2階)

【来場者数】 114人

#### ① 講演会 『「原爆の図」から、現在の私たちへ』

広島県出身で水墨画家の丸木位里と油絵画家の丸木俊夫妻が、原爆投下後の広島の惨状を目の当たりにし、共同作成した「原爆の図」から見えてくる戦争の悲惨さや平和への祈りを市民とともに共有し、平和活動のすそ野の広がりへの推進を図ることを目的に開催しました。

##### 【講師】

岡村 幸宣氏 (原爆の図丸木美術館)

(所要時間) 60分

#### ② 大井中学校音楽部 合唱コンサート

部活動で日々練習に励んだ成果を発表する場として演奏していただき、音楽を通じて平和への思いを表現していただくことを目的に開催しました。

##### 【演目】

・無伴奏女声合唱のための風のこだま・歌のゆくえ より

『月色の羽音』一歌のゆくえ一

(所要時間) 15分

### ③ ビデオ上映「夏服の少女たち ヒロシマ・昭和20年8月6日」

戦争の暗い影に怯えながらも明るく生きた終戦直前の広島の子供たちの日々と遺族の悲しみを、ドキュメンタリーを交えたアニメーションで描いた作品を上映しました。  
(所要時間) 30分

## (2) パネル展示会

### 【日時及び場所】

- ① 9月11日(月)～9月22日(金) 大井総合支所1階展示スペース
- ② 9月25日(月)～9月29日(金) ふじみ野市役所本庁舎ギャラリー
- ③ 9月30日(土) ゆめぼると

### 【パネルテーマ】

基町高等学校の生徒と被爆者との共同制作による「原爆の絵」

### 【展示数】

複製画パネル	大井総合支所	12点
	市役所本庁舎	35点
	ゆめぼると	26点

広島平和記念資料館より借用したパネル展示を行いました。被爆体験証言者と高校生が共同し、証言者の記憶に残る被爆時の光景を高校生が絵に描き、当時の状況を伝える作品を通して、被爆者の思いを受け継ぎ、平和の尊さについて考えることを目的として開催しました。

## (3) 図書館テーマ図書展示

### 【日時及び場所】

- ① 上福岡図書館：9月1日(金)～9月30日(土)  
「戦争と平和」をテーマに、関連書籍の展示・貸出を行いました。

## 4 周知活動

- ・市報 9月号記事掲載
- ・市ホームページ 9月上旬～記事掲載
- ・市公式 SNS (LINE) 9月29日投稿
- ・Fメール 9月29日配信
- ・ポスター掲示 (市掲示板28箇所、市内公共施設及び小・中学校)
- ・チラシ配架 (市内公共施設)、配布 (市内小・中学校全児童)
- ・報道機関への情報提供

(ポスター)

当たり前じゃない平和な世界、  
まず知ることからはじめよう

令和5年度 ふじみ野市  
平和祈念フェスティバル

申込不要  
入場料無料  
手話通訳有り

**講演会** 13:10~  
岡村 幸宣氏 (原爆の国丸木美術館 学芸員)  
～「原爆の図」から、  
現在の私たちへ～

**コンサート** 14:20~  
大井中学校音楽部による合唱

**ビデオ上映** 14:40~  
アニメ『夏服の少女たち  
ヒロシマ・昭和20年8月6日』

**パネル展示**  
広島平和記念資料館より、広島県内の高校生  
と被爆者との共同制作による「原爆の図」を  
展示します。  
①大井総合支所  
展示スペース  
9月11日(月)  
～22日(金)  
②市役所本庁舎  
1階ギャラリー  
9月25日(月)  
～29日(金)  
★フェスティバル当日も展示を行います。

**9月30日(土)**  
13:00～15:30  
大井総合支所2階 ゆめぼると

大井総合支所2階「ゆめぼると」  
(徒歩) ふじみ野駅西口より徒歩20分  
(バス) 東武バス(大井循環)で大井総合支所前下車

＜詳細はこちら＞  
●問合せ ふじみ野市協働推進課 ☎049-262-9016 社会教育課 ☎049-220-2087  
●主催 ふじみ野市・ふじみ野市教育委員会  
●企画・運営 ふじみ野市平和推進事業実行委員会

(チラシ・表)

当たり前じゃない平和な世界、  
まず知ることからはじめよう

令和5年度 ふじみ野市  
平和祈念フェスティバル

申込不要  
入場料無料  
手話通訳有り

**9月30日(土)**  
13:00～15:30  
大井総合支所2階 ゆめぼると

(徒歩) ふじみ野駅西口より徒歩20分  
(バス) 東武バス(大井循環)で大井総合支所前下車

(チラシ・裏)

**講演会** 13:10~  
講師 岡村 幸宣氏 (原爆の国丸木美術館 学芸員)  
\*講師紹介  
1974年東京都生まれ、丸木位里、丸木俊を中心に社会と芸術  
表現のかかわりについての研究、展覧会企画などを行っている。  
著書に、『静寂芸術家内一狼はどくろかたか』(2013年)、  
『原爆の図』全図巡遊(全冊下、100万人が読んだ!)(2015年)、  
『原爆の図』のある美術館-丸木位里、丸木俊の世界を伝える  
(2017年)、『未来へ-原爆の国丸木美術館学芸員日誌2011-  
2016』(2020年)。

**コンサート** 14:20~  
～平和のすそ野を広げる合唱コンサート～  
演奏 大井中学校音楽部

**ビデオ上映** 14:40~  
～『夏服の少女たち ヒロシマ・昭和20年8月6日』～  
\*作品紹介  
終戦直前の広島。物資が極端に乏しい中で、旧広島県立第一高等女学校の生徒  
たちは、母親のお古をほだいて夏服を縫う。戦争の暗い影に怯えながらも明るく生き  
た少女たちの日々をアニメーションで、ボロボロに焼けた夏服を形見として守り続け  
る遺族の深い想しみをドキュメンタリーで描く。

**パネル展示**  
広島平和記念資料館より、広島県内の高校生と被爆者との共同制作による「原爆の図」を展示します。  
①大井総合支所展示スペース  
9月11日(月)～22日(金)  
②市役所本庁舎1階ギャラリー  
9月25日(月)～29日(金)

**テーマ図書展示**  
平和や広島、原爆、丸木美術館関連図書を下記  
日程で展示しています。  
貸出も行ってまいりますので、ぜひお借覧ください。  
\*場所 : 上道図書館  
\*日程 : 9月1日(金)～30日(土)

**ふじみ野市平和都市宣言**  
世界の恒久平和は、人類共通の願いです。  
この願いを実現するために、私たちは唯一の被爆国として、  
広島・長崎の惨禍を忘れることなく、核兵器の廃絶を  
世界に訴え続けています。  
しかし、今なお世界の各地では武力抗争が絶えず、自然  
や文化が破壊され、多くの尊い命が失われています。  
私たちは、家族を愛し、ふじみ野市を愛し、日本を愛し、美  
しい地球を愛します。  
私たちは、誰もが安全で安心な生活を営むことができる  
平和な世界の実現に寄与することを誓います。  
ここに、ふじみ野市から平和の大切さを発信するため、  
「平和都市」を宣言します。  
平成22年10月1日  
ふじみ野市

＜詳細はこちら＞  
●問合せ ふじみ野市協働推進課 ☎049-262-9016 社会教育課 ☎049-220-2087  
●主催 ふじみ野市・ふじみ野市教育委員会  
●企画・運営 ふじみ野市平和推進事業実行委員会

## 2 写真

### (1) フェスティバル

#### 開会式及び閉会式



司会・進行担当 貝塚委員



開会の言葉 稲葉委員



平和都市宣言紹介 小林委員



主催者あいさつ 高畑市長



実行委員会会長あいさつ 駒井会長



閉会の言葉 千葉委員

講演会「『原爆の図』から、現在の私たちへ」(岡村 幸宣氏)



大井中学校音楽部 合唱コンサート



ビデオ上映「夏服の少女たち ヒロシマ・昭和20年8月6日」



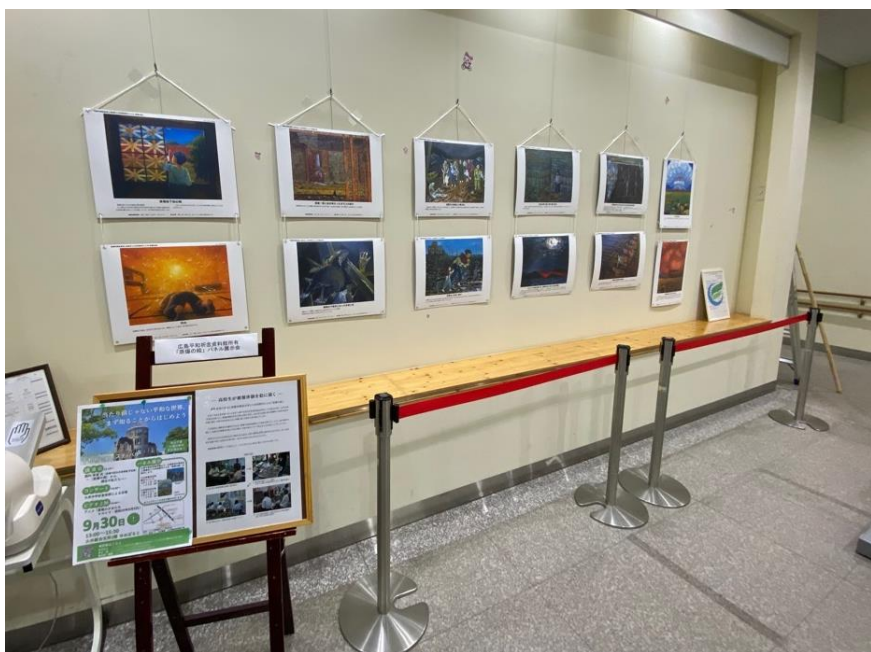


## (2) パネル展示会

### 市役所本庁舎 1階ギャラリー



### 大井総合支所展示スペース



## ゆめぼると（フェスティバル当日）



### （3）図書館テーマ図書展示

## 上福岡図書館

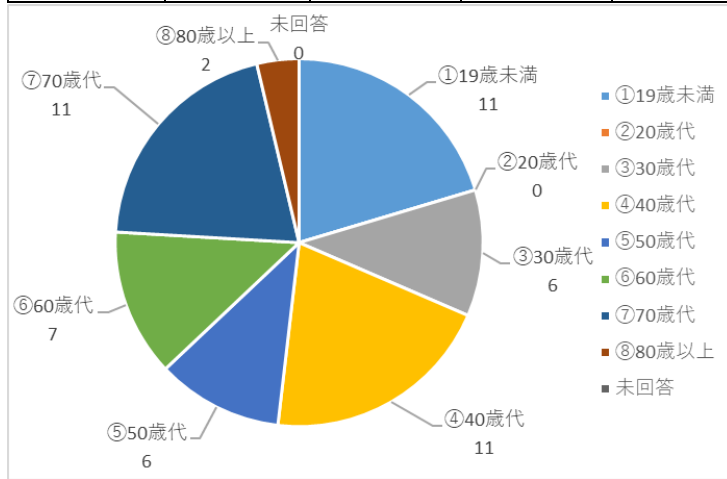


### 3 来場者アンケート調査結果

調査日 令和5年9月30日（土）  
 調査場所 ゆめぼると（大井総合支所2階）  
 調査対象 市民  
 調査結果 回答者総数54人

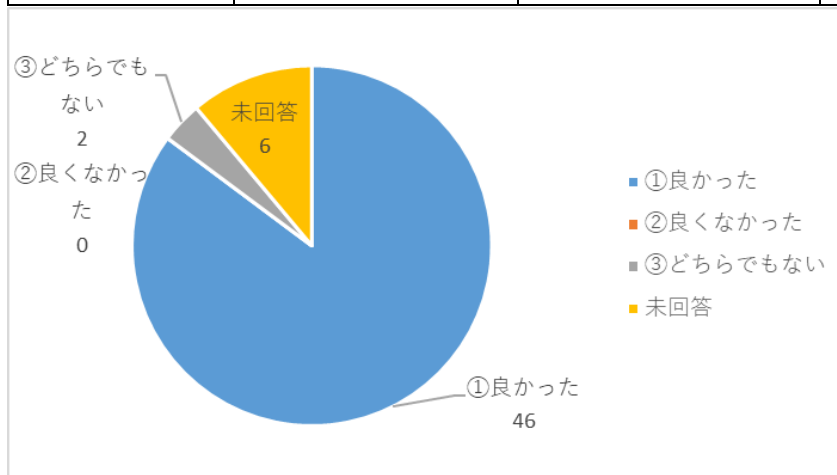
#### 回答者年齢

①19歳以下	②20歳代	③30歳代	④40歳代	⑤50歳代	⑥60歳代	⑦70歳代	⑧80歳以上
11	0	6	11	6	7	11	2



#### 問1 本日の平和祈念フェスティバルについて、ご意見をお聞かせください。

①良かった	②良くなかった	③どちらでもない	回答なし
46	0	2	6



## ●感想

### (19歳以下)

- ・ちょっと怖かったけど、あと難しくてわからなかったけどみれてうれしかった。
- ・昔の人はいろいろな怖いことを体験していることを知って怖かったです。
- ・原爆が何なのか、昔広島で何が起きたのかよくわかりました。
- ・ピアノがなくても合唱ってできるんだなあって思いました。
- ・広島記念資料館より怖かったです。戦争は絶対してはいけないと思いました。
- ・広島に住んでいる人がかわいそうだなと思いました。たくさんの方が死んでしまって悲しかったです。
- ・ビデオ、歌がよかった。

### (30歳代)

- ・プログラムが少なすぎず、多すぎずよかったと思います。ビデオ上映もよかったです。
- ・知ってはいるけれど、足を運んだことがなく平和に対して無関心な所であったと反省しました。今度美術館へ行ってみたいと思います。
- ・子どもを連れてきたのですが、思っていたより真剣に展示やビデオを見て、それぞれ色々な事を考えられたようです。とても貴重で大切な機会を頂けたかと思います。自分自身も改めて平和について考えるきっかけになりました。
- ・展示してある絵がとてもリアルでよかった。

### (40歳代)

- ・学芸員さん、さすが平たい言葉でわかりやすかったです。
- ・コンサートがとてもステキでした。
- ・講演会では“人権”とテーマを広げていて良かったのですが、子供にとっては難しかったように思います。(参加者の年齢層が幅広いので仕方ないですが)
- ・岡村先生のお話がとても良かったです。穏やかな語り口調とビデオ上映で様々なお話をしてくださって心に染み入りました。
- ・岡村先生の平和の考え方にとても感銘を受けました。

### (50歳代)

- ・大井中の合唱は、一曲ではもったいないと思いました。
- ・岡村さんの講演、ビデオ上映も良かったです。
- ・合唱コンサート良かったです。ビデオ上映も知らない事だったのでためになりました。
- ・展示のパネルは、写真などをまぜた方がより伝わりやすいのではないかと思います。

### (60歳代)

- ・ビデオをみていたら涙が出ました。
- ・講演の内容は押しつけがましくなく、広く深く思考することの大切さを教えて下さった。
- ・若い世代の家族にも聞かせたかった。伝えようと思う。
- ・「当たり前じゃない平和な世界、まず知ることから始めよう」という今回のテーマから実行委員のみなさんの議論のようすがしのばれました。市としての平和のとりくみ、次回も期待したいです。

(70歳代)

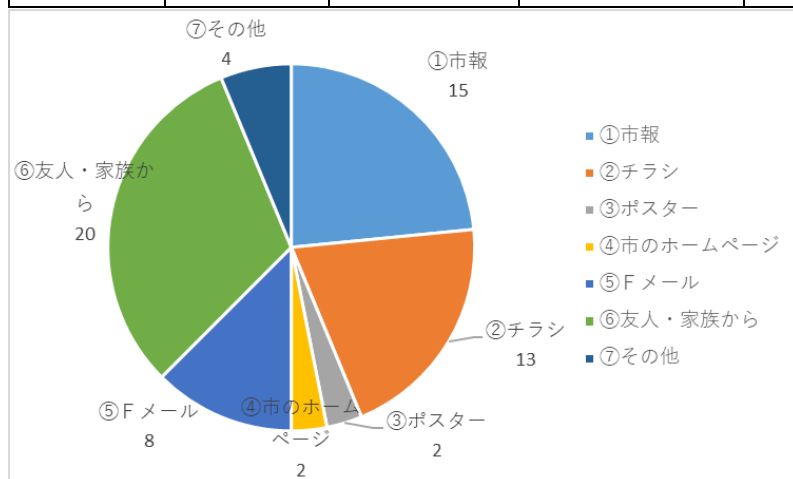
- ・原爆を大きく取り上げタイムリーで良かった。共同製作の絵は写真を上回るインパクトでせまってきました。すばらしかったです。統一された濃い内容でした。
- ・丸木美術館の岡村先生の講演本当に感動致しました。戦争のない平和な世界である事を祈ってます。
- ・丸木位里、俊夫婦には何度もお会いし、原爆の図も拝見しましたので、今日は伺わせて頂きました。
- ・岡村さんの話がとてもわかりやすく、日常ではなかなか体験する事が出来ないので、フェスティバルの意味があると思いました。
- ・二年前に丸木美術館を訪れ改めて原爆の図見て戦争の悲惨さを感じました。日本は更に一層強く全世界に向けて「核のない世界」を呼びかけていかなければと強く感じました。

(80歳代)

- ・参加者が少ないのが残念だった。
- ・とても感動しました。長く続く事を願います。
- ・丸木美術館はまだ古い時に行きました。今年原爆の図の修復のことを聞きました。よかったです。

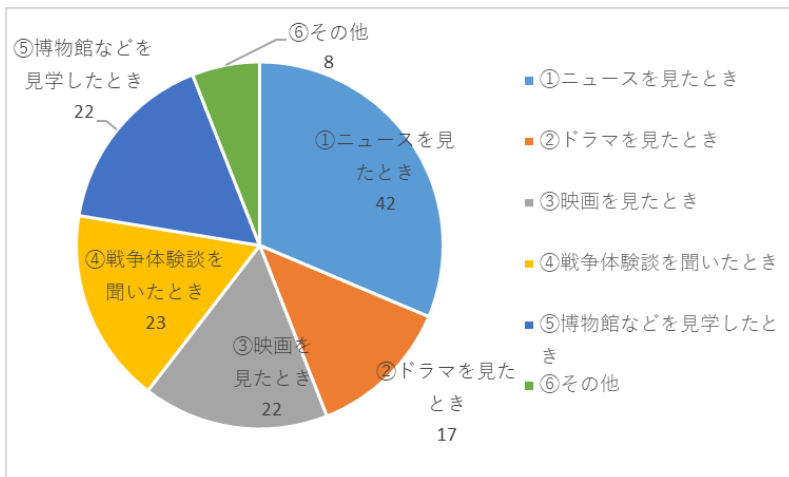
問2 本日の平和祈念フェスティバルを何によって知りましたか。(複数回答可)

①市報	②チラシ	③ポスター	④市のホームページ	⑤Fメール	⑥友人・家族から	⑦その他
15	13	2	2	8	20	4



問3 皆さんが「平和」について意識したり、考えたりするときはどういった状況ですか。(複数回答可)

①ニュースを見たとき	②ドラマを見たとき	③映画を見たとき	④戦争体験談などを聞いたとき	⑤博物館などを見学したとき	⑥その他
42	17	22	23	22	8



問4 今年度の平和祈念フェスティバルでは、講演会、コンサート、ビデオ上映、パネル展示を行いました。今後、行って欲しい内容が他にあればご記入ください。

(19歳以下)

- ・子どもから大人まで楽しめるお祭りをやってほしい。
- ・被爆者から自分が体験したことを言ってほしい。

(30歳代)

- ・被爆者の証言
- ・ビデオや映画は子供達が平和や戦争について学ぶきっかけになると思います。

(40歳代)

- ・はだしのゲンのアニメ上映
- ・パネル展示では、原爆資料館にあるものを使用してほしい。
- ・可能であれば戦争を体験された方のお話しが聞ける機会があればと思いました。

(50歳代)

- ・ビデオ上映が見たいので今後もお願いします。

(60歳代)

- ・良かったです。もっと広く市民が参加して、多くの方に見てもらいたいです。
- ・今後も多角的な視点を持てる内容であってほしいと思います。

(70歳代)

- ・戦争体験談
- ・古典芸能

問5 その他、ご意見・ご要望がありましたらご記入ください。

(19歳以下)

- ・もうちょっと楽しいことをしてくれれば、子どもたちも集まると思う。
- ・言ってることがちょっと難しかったので簡単に言ってほしい。(簡単に言えなかったら意味を言ってほしい。)

### (30歳代)

- ・7月に丸木美術館、8月に広島へ行きピースアクション in ヒロシマに参加してきました。平和活動は、学ぶきっかけがないとなかなか行動できません。今回のように岡村さんに来て頂いたり、絵を展示したり、市でもっと活動すれば色んな方が平和について考えると思います。
- ・大井中の音楽部の皆さんの歌がとてもすばらしかったです。
- ・もう少し子どもの興味が出る内容があればよかった。
- ・パンフレットにだいたいの時間を記載してあるとよい。

### (40歳代)

- ・ビデオ上映がよかったです。学校でも行ったらいいと思います。
- ・5才と3年生には若干難しかったかも。来年また楽しみにしています。
- ・岡村先生に今後もいろいろところで講演していただきたいです。
- ・大井合唱部素晴らしかったです。

### (50歳代)

- ・丸木美術館は数回行ってますが、今回の講演会で知らない事もたくさん聞けて良かったです。行ったことのない人にはぜひ一度は行ってほしいので、バスツアーとかでもあるといいですね。僕は小学生の時の遠足で行った思い出があります。
- ・平和を考えて行くのにどうしたら良いのか個人では分からずフェスティバルに参加しました。何ができるのか？ そう言うことから始めてみようと思いました。
- ・会場が少し寒かったのが残念でした。内容は良かったです。

### (60歳代)

- ・私には何ができるのだろうかこれから向き合っていこうと思います。
- ・若い世代の参加も増やせるような取り組みが課題と思う。
- ・コンサートの歌詞のプリントがあるといいなあと思います。
- ・講演会の時のビデオの中の文章が全部プログラムに入れてほしいなと思います。
- ・歌詞に字幕を付けてほしい。

### (70歳代)

- ・昨年のアンケートにも書かせて頂きましたが、せっかくの企画是非多くの人に参加して欲しいと思う。コンサートの時に最大の数になったが、50人そこそこ！終わると帰る人が多く？終わりまでいた人30人ちょっと。残念な感じです。
- ・小さな子供が参加していましたが、親がとてもえらいなと思います。子供にもわかりやすい企画も必要かな？
- ・今、老人会に参加しています。元気な80代は戦争の話をしたがりません。あった事が残らなくなるように思い、どう残したらよいか悩んでいます。

### (80歳代)

- ・広報に力を入れたらどうか。
- ・耳が聞こえにくいのでコードレスのレシーバーがあると良かったと思います。

## 4

## 開催までの経緯

## (1) 実行委員会委員名簿

令和5年度 ふじみ野市平和推進事業実行委員会委員名簿

役職	氏名(敬称略)	推選団体名等
会長	駒井 忠幸	ふじみ野市人権擁護委員
副会長	稲葉 政忠	ふじみ野市遺族会
委員	貝塚 健	ふじみ野市PTA連合会
委員	小林 暁美	特定非営利活動法人 ふじみの国際交流センター
委員	千葉 信	ふじみ野市教育委員会社会教育委員
委員	野原 眞二	ふじみ野市公民館運営審議会

## (2) 実行委員会日程

回	日付及び実施場所	議事等
1	6月21日(水) 市役所第2庁舎 3階B301会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会長及び副会長の選出について</li> <li>・令和5年度ふじみ野市平和推進事業について</li> </ul>
2	7月11日(火) 市役所本庁舎 5階A501・502会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和5年度平和推進事業テーマについて</li> <li>・平和推進事業ポスター・チラシについて</li> <li>・展示パネルについて</li> <li>・ビデオ上映について</li> </ul>
3	8月21日(月) 市役所本庁舎 5階A大会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プログラム・アンケートについて</li> <li>・タイムスケジュール及び役割分担、会場レイアウトについて</li> <li>・チラシ・ポスターについて</li> <li>・その他</li> </ul>
4	11月17日(金) 市役所第4庁舎 2階D201会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平和祈念フェスティバルの総括</li> </ul>



## ふじみ野市平和推進事業実行委員会設置要綱

平成28年3月25日制定

平成29年3月31日改正

(名称)

第1条 この会は、ふじみ野市平和事業実行委員会（以下「実行委員会」という。）と称する。

(目的)

第2条 実行委員会は、ふじみ野市及びふじみ野市教育委員会が共催で開催する「平和推進事業」実施に当たり、その企画並びに運営等に参加・協力し、もって市民の平和に対する意識高揚を図り、恒久平和の実現に向けた市民活動の推進を図ること目的とする。

(組織)

第3条 実行委員会は、前条の目的に賛同する団体及び個人をもって組織する。

(事務所)

第4条 実行委員会の事務所は、ふじみ野市協働推進課内に置く。

(役員)

第5条 実行委員会に次の役員を置き、会員の互選により選任する。

会 長 1人

副会長 若干人

- 2 会長は、この会を代表し、会務を総理する。
- 3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときは、その職務を代理する。
- 4 役員任期は、就任した日から当該年度の事業が完了した日までとする。

(会議)

第6条 実行委員会の会議は、必要の都度会長が招集し、会長が会議の議長となる。

- 2 会議は、その構成員の2分の1以上の出席がなければ会議を開くことができない。
- 3 会議の議事は、出席者の過半数でこれを決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(その他)

第7条 この要綱に定めるもののほか、実行委員会の運営に必要な事項は、会長が実行委員会の諮り、決定する。

附 則

この要綱は、平成28年3月25日から施行する。

附 則

この要綱は、平成29年4月1日から施行する。

〔編集・発行〕

〒356-8501

埼玉県ふじみ野市福岡一丁目1番1号

●ふじみ野市 市民活動推進部 協働推進課地域振興係

電話番号 049-262-9016 (直通) FAX番号 049-266-1227

Eメールアドレス [chiikishinkou@city.fujimino.saitama.jp](mailto:chiikishinkou@city.fujimino.saitama.jp)

●ふじみ野市 教育部 社会教育課社会教育係

電話番号 049-220-2087 (直通) FAX番号 049-261-5100

Eメールアドレス [syakaikyoiku@city.fujimino.saitama.jp](mailto:syakaikyoiku@city.fujimino.saitama.jp)